

大分県の現状と近未来の介護

2023年11月28日
大分県副知事
吉田一生



大分県応援団“鳥”
めじろん

自己紹介

1996年、厚生省入省

2007年4月から2009年3月まで 三重県健康福祉部 長寿社会室長

2010年 保険局高齢者医療課長補佐、同局総務課課長補佐

2012年 大臣官房総務課課長補佐

2013年 大臣官房総務課企画官(老健局・医療介護連携担当)

2014年9月から2017年7月まで 大臣秘書官
(第2次安倍改造内閣・塩崎恭久厚生労働大臣)

2017年 大臣官房総務課 広報室長

2018年 年金局 企業年金・個人年金課長

2021年 大臣官房参事官(新型コロナ対応などを担当)

2022年7月 現職



塩崎大臣を支える私

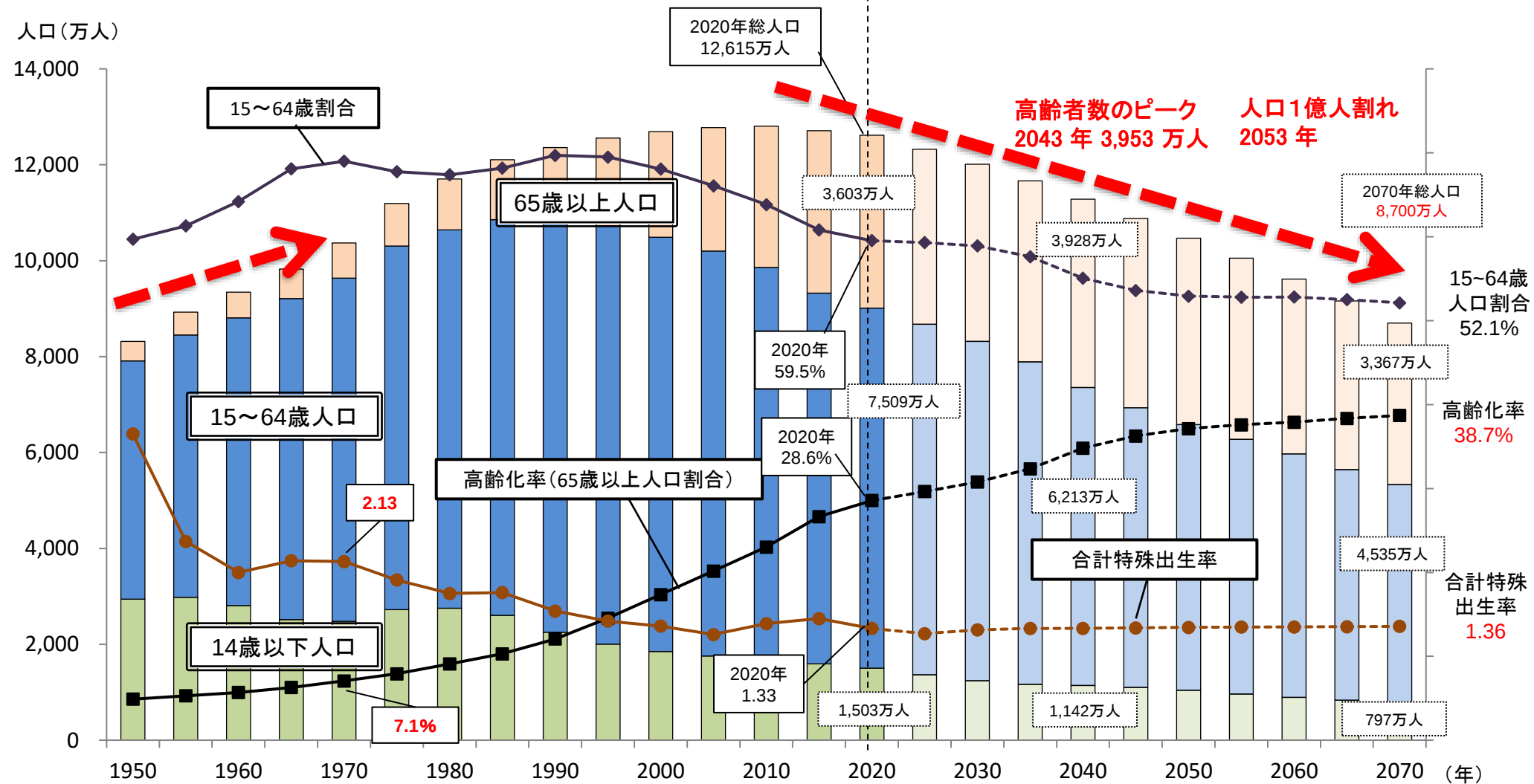


安倍総理を支える私

1. 大分県の現状

我が国の人口の推移

○ 我が国の社会保障は、1961年の国民皆保険・皆年金達成、1973年の福祉元年と1970年代に形作られたが、その頃と人口構造は大きく変化している。



(出所) 2020年までの人口は総務省「国勢調査」、合計特殊出生率は厚生労働省「人口動態統計」、
2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(令和5年推計)」「(出生中位(死亡中位)推計)」

2070年、9人に1人
が外国人

大分県の概況



■ 市町村数 18市町村

※平成の大合併前は58市町村（11市36町11村）

■ 総人口 約110.7万人 (全国34位)

- 高齢者人口 約37.6万人
- 高齢化率 33.9% | 全国平均 29.1% |
- 要介護認定者数 約7万人
- 要介護認定率 18.6% | 全国平均 19.0% |
- 第8期介護保険料 5,956円 | 全国平均 6,014円 |

1位	大分県	33.96% (全国10位)
2位	長崎県	33.90% (12位)
3位	鹿児島県	33.461% (14位)
4位	宮崎県	33.460% (15位)
5位	熊本県	32.1% (23位)
6位	佐賀県	31.3% (25位)
7位	福岡県	28.3% (39位)
8位	沖縄県	23.4% (46位)

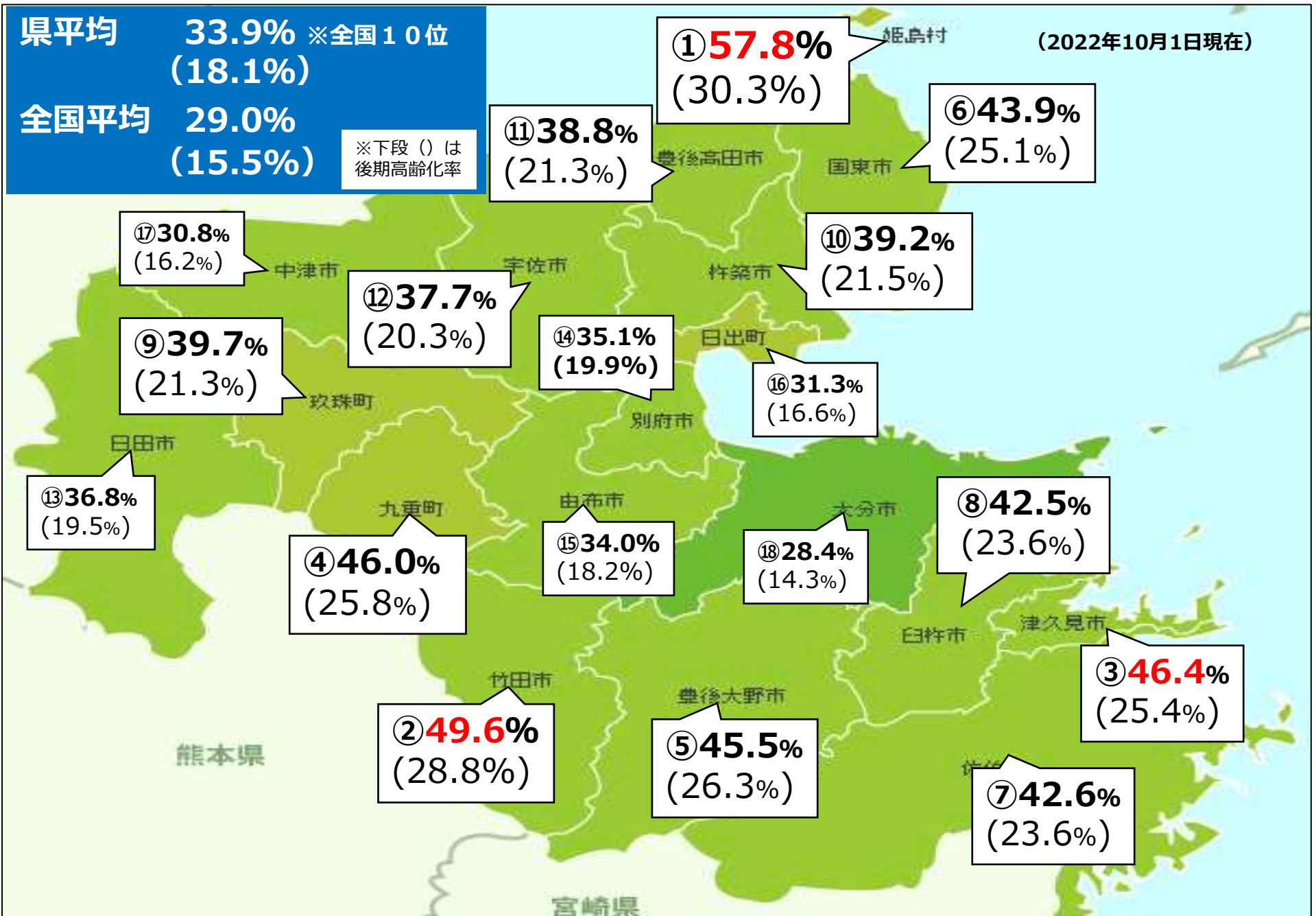
高齢化率の市町村比較(県内)

県平均 33.9% ※全国 10 位
(18.1%)

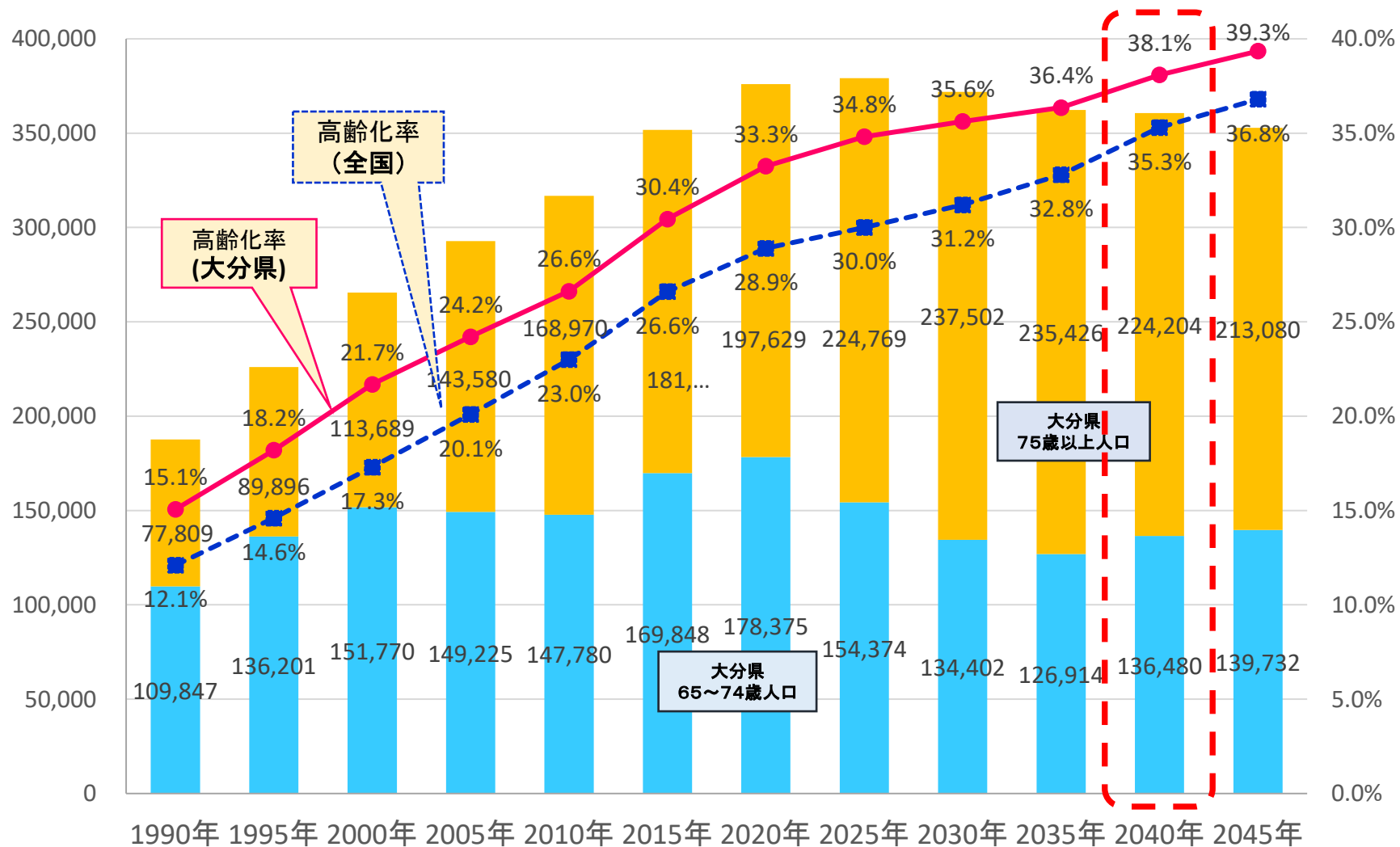
全国平均 29.0%
(15.5%)

※下段 () は
後期高齢化率

(2022年10月1日現在)



大分県の高齢者人口の将来推計

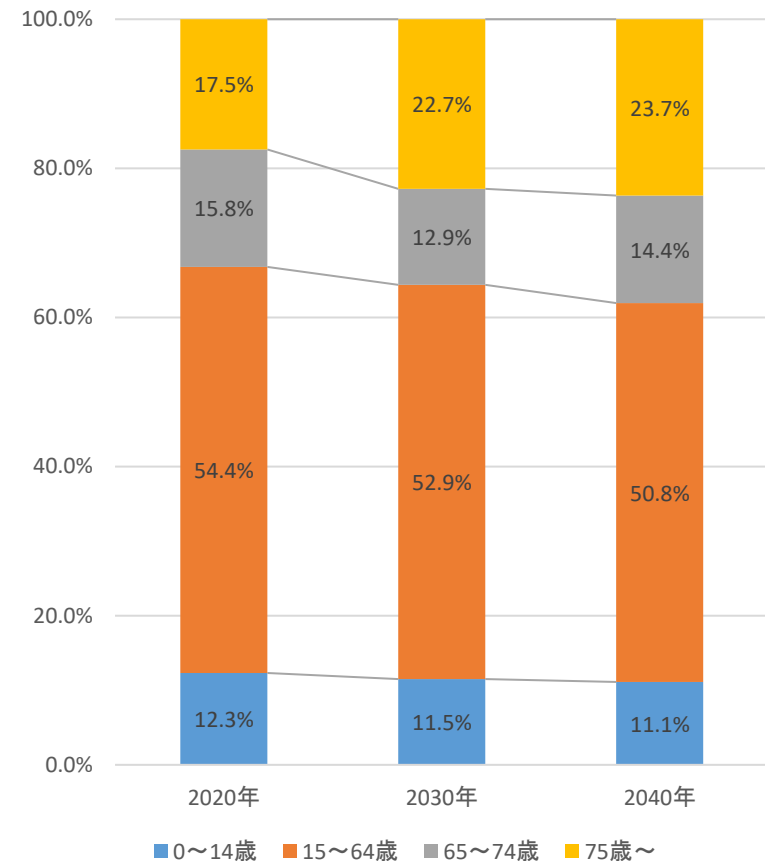


大分県の年齢階級別人口の状況

年齢階級別人口（人）



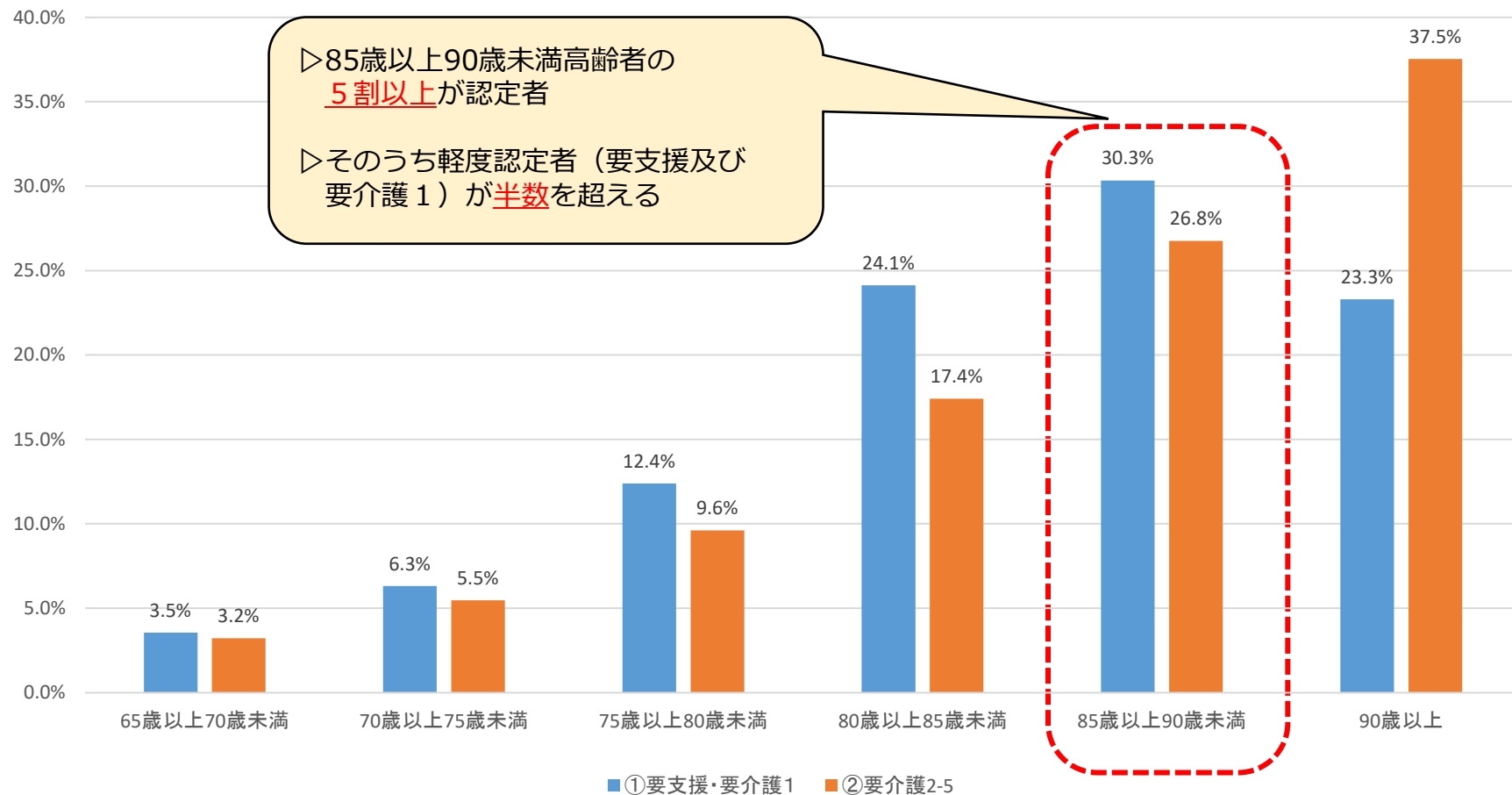
構成割合（％）



- ・生産年齢人口の割合の減少
- ・後期高齢者人口の割合の増加

（出典）国立社会保障・人口問題研究所「『日本の地域別将来推計人口』（2018年推計）」より作成

大分県の場合(年齢別要支援・要介護認定割合)



2018年度介護保険事業状況報告年報より作成(2号被保険者を除く)

2. 大分県が進める地域包括ケア

医療・介護を取り巻く環境

日本が直面している少子高齢化・人口減少の進展は、疾病構造の変化・社会環境の変化を通じて、医療・介護の内容に変化をもたらしている

かつては、平均寿命60歳代の社会で、主に青壮年期の方が患者の中心。医療は、病気を治癒して社会復帰を目指す

「治す医療」 (Cure)

「病院完結型医療」

「施設収容型の介護」

＝病院単独で提供される医療。介護が必要となった場合は、施設への収容。

豊富な労働力

家族と同居する高齢者

現在は、平均寿命が80歳を超えている社会で、慢性疾患による受療が多く複数の疾病を抱えている高齢者が患者の中心。病気と共存しながら、生活の質の維持・向上を目指す

「治し、支える医療・介護」 (Care)

「地域全体で支える医療・介護」

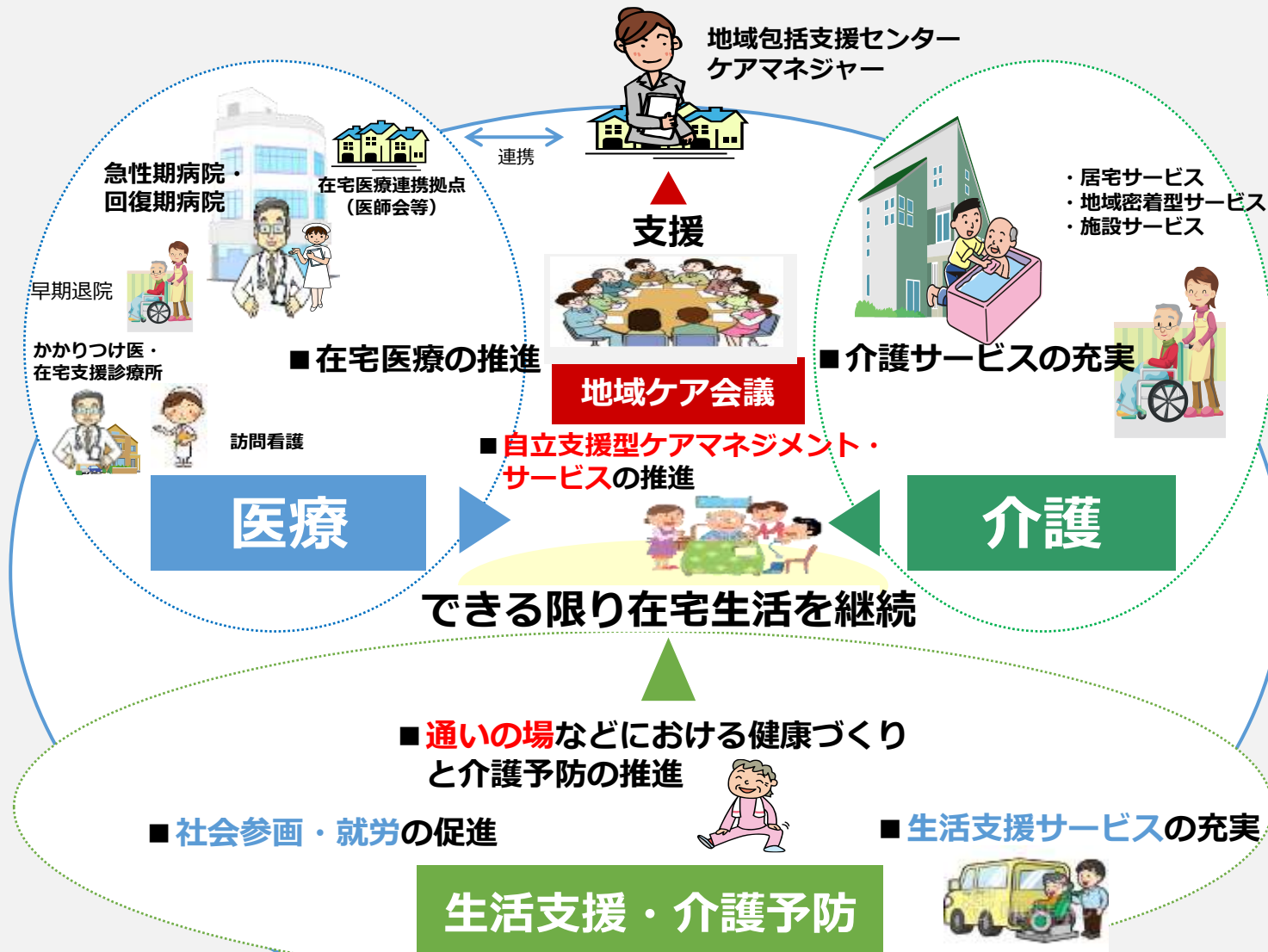
「地域ネットワーク型の医療・介護」

＝病院・施設を含めて、地域全体で高齢者の生活を支える医療・介護

減少する労働力

ひとり暮らしの高齢者

大分県の目指す地域包括ケアの姿



大分県が特に力を入れる3つの取組

地域ケア会議

地域ケア会議：効果的なサービス提供に向けた検討

市(保険者)
各種専門職
保健所

地域包括
支援センター

介護支援専門員 事業所 等



専門職種の視点を入れたプラン作成



自立支援型サービス：改善を目指したプログラムの提供

口腔機能向上



運動機能向上



栄養改善

運動

口腔

栄養

ADL・IADL改善 → 「活動」の向上



住民主体の介護予防の推進（地域の受け皿・体制づくり）

通いの場



地域づくりによる
通いの場拡大・充実



介護予防に資する
担い手の育成・活動支援

「社会参加・役割」づくり QOLの向上

目指す姿

地域での「自立支援のサイクル」を構築

地域ケア会議

効果的なサービス
提供に向けた検討

自立支援型
サービス

改善を目指した
プログラムの提供

(卒業後)

(必要に応じ
サービス利用)

通いの場

地域の受け皿・
体制づくり

地域での活動

- ・就労的活動
- ・趣味活動
- ・ボランティア
- ・多世代交流



地域ケア会議 ～専門職が知恵を持ち寄る場～

「地域ケア会議」とは、

- 保険者である**市町村が主催**し、
- **医療・介護の専門職に加え**、地域包括支援センターや生活支援コーディネーターなどの**多くの職種が一堂に会**することで、個々の高齢者の課題を明らかにし、**効果的な支援方法（自立支援型のケアマネジメント・サービス）を幅広く検討**するための会議。
- 個別課題の積み重ねから**地域課題を発見**し、**市町村としての政策形成につなげていく**ことも期待される。



自立支援型ケアマネジメントの例

現況(膝関節症・脊柱管狭窄症あり)

ADLはほぼ自立。しかし、かがめない・重いものが持てない、
長い時間立てない・歩けないので**掃除・調理ができない**。

80代 女性
要支援2



適切な課題抽出

自立を阻む要因: 膝・腰の痛みにより活動性がさがり筋力低下

本人ができないことを
ヘルパーが支援

訪問サービス

- ・室内掃除
- ・お風呂掃除
- ・買い物、調理
- ・配食サービス



身体機能は**低下**

自立に向けた家事援助を行うとともに、
筋力・体力をつけ立位・歩行の安定を図る

通所サービス

- ・筋力トレーニング
- ・口腔ケア
- ・筋力アップに向けた食事

組み合わせ

訪問サービス

- ・道具、体の使い方を工夫し、掃除ができるよう支援
- ・負担軽減した調理の工夫
- ・適切なトレーニング支援

痛みの軽減・筋力向上し家事が**自立・QOLの向上**

洗濯干し 初回



洗濯干し 3か月後



調理洗い物 初回



調理洗い物 3か月後



通いの場

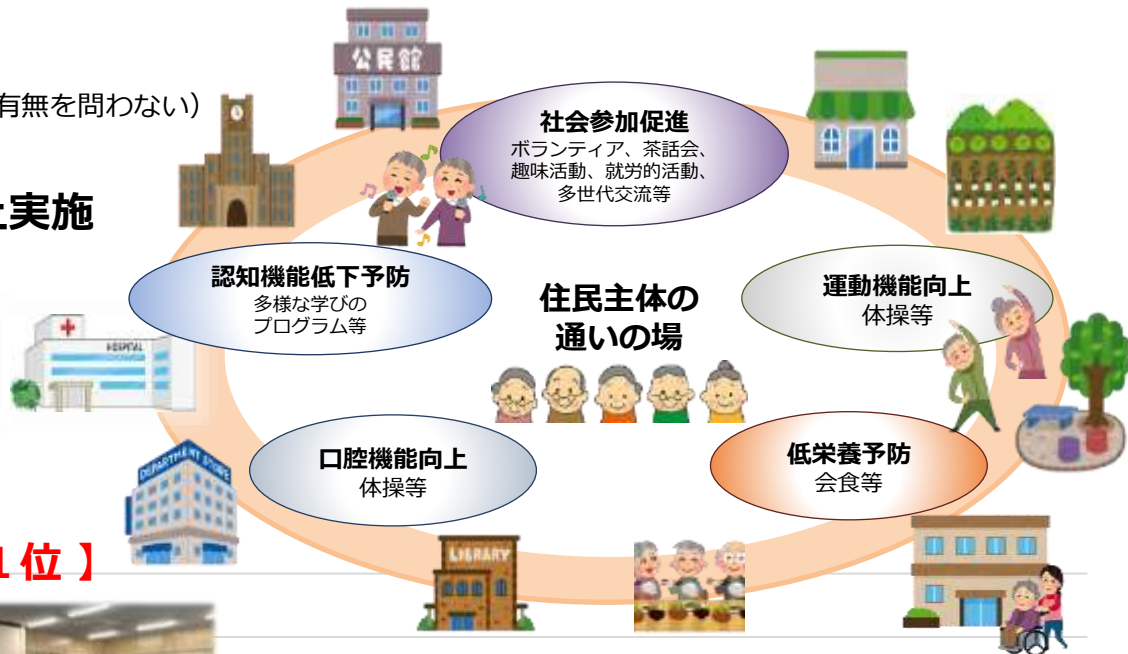
1 通いの場とは

- ・ **住民主体で運営**（市町村からの財政的支援の有無を問わない）
- ・ 体操、茶話会、趣味活動など、
介護予防に資する活動を月 1 回以上実施
- ・ 地元の公民館や集会所など、
容易に通える場所で活動

2 大分県状況（2021年度）

全県下 2,877箇所

参加率 14.7% 【9年連続 全国1位】



【出典】厚生労働省 令和3年度介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況に関する調査

「通いの場」から互助の仕組みが芽生えた例

地域の実践例：『ライフサポート三重西』（三重県四日市市）

2012年4月より大型団地の中心にある商店街の空き店舗を活用して、①総合相談機能 ②食の確保機能 ③地域住民の集いの場としての機能を併せ持った《孤立化防止拠点（＝通いの場）》を「社会福祉法人青山里会」が運営。1日に約20名あまりの地域住民の方が利用されている。

また、その取り組みと連動する形で、地域住民・自治会が主体となって地域完結型の日常生活支援を目的とした会員制組織『ライフサポート三重西』を発足。

2013年3月より65歳以上の高齢者等向けに、地域住民による安価な日常生活支援サービスを提供している。

三重西地区



ライフサポート三重西の事業概要

事業の趣旨



1) 高齢者世帯の在宅

生活を自らが守る

出来るだけ長く住み慣れた町で在宅生活を続けるために、高齢者世帯の生活を住民自ら守る覚悟を持つ。

2) 地域完結型“住民の、住民のため、住民による”日常生活

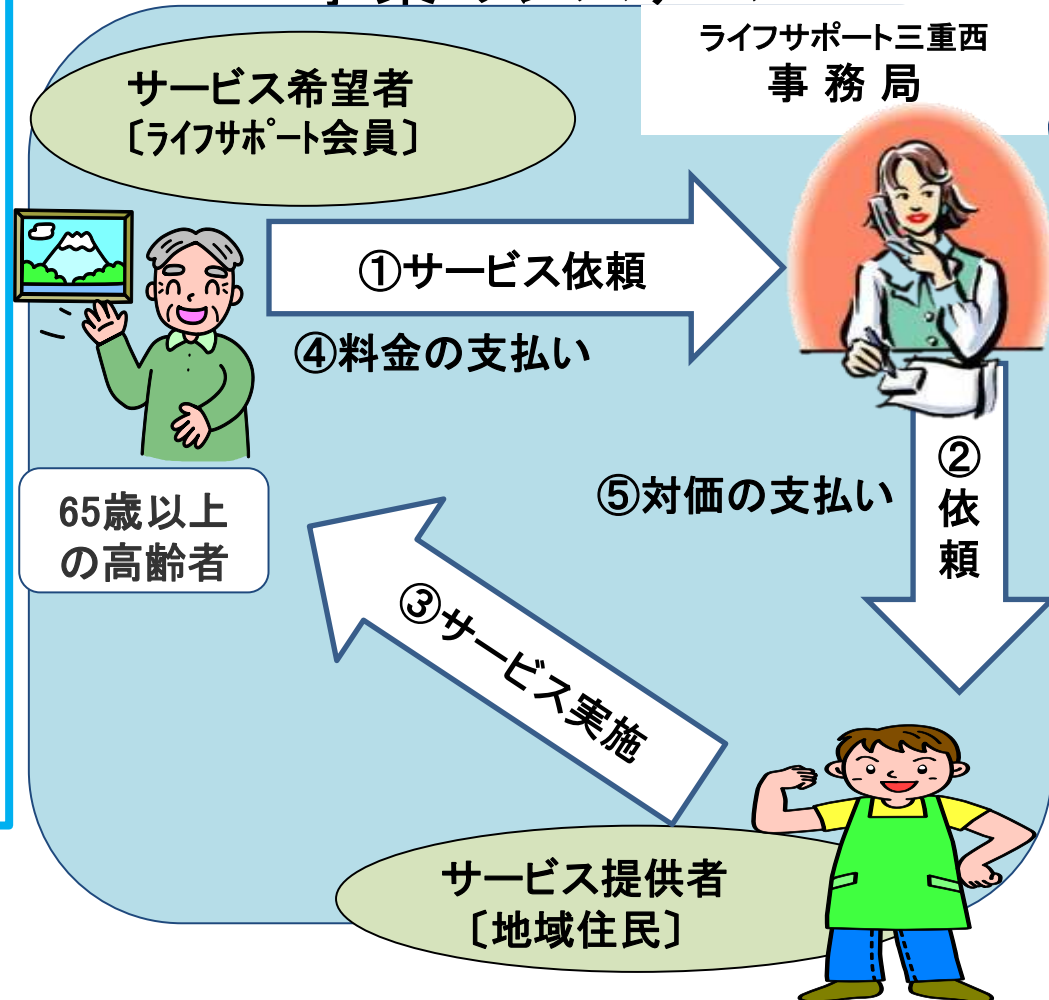
支援事業の実施

住民がお互い助け合うライフポート事業により安心して住み続けることができる町づくりを行う。

上記の「事業の趣旨」も、地域住民により作成されたものである。

会員世帯 200世帯

事業のシステム



買い物同行



ゴミだし



家の修繕



サービス内容

- ・ゴミだし
- ・自宅の清掃
- ・食事の配達
- ・屋外作業
- ・買い物支援
- ・受診の付添い
- ・一人暮らし高齢者の安否確認
- ・男性限定の映画鑑賞会
- ・懇親旅行

など

配食



小物箱の組み立て



庭の掃除



サービス利用者の異変、緊急時等は在介センターにも連絡が入り、同行訪問・相談対応等を行う。

ぬくみ まちかど
福祉相談室

連携
協働



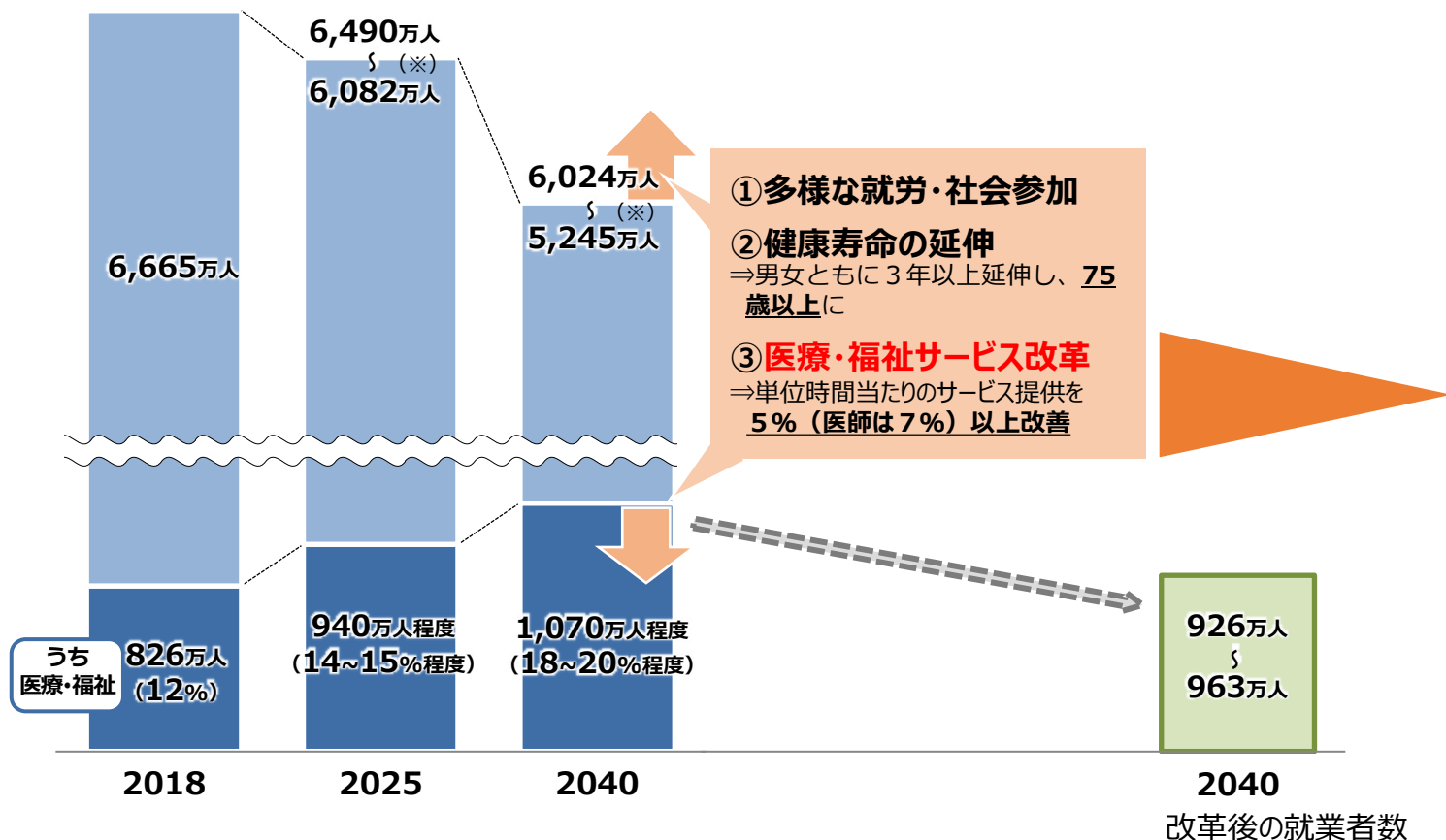
赤字は青山里会との協働事業

3. 近未来の介護

～日本の人手不足問題を乗り越える。デジタル技術の活用～

2040年に向けたマンパワーのシミュレーション

需要面から推計した医療福祉分野の就業者数の推移



医療・介護サービス改革

I. ロボット・AI・ICTなどの実用化推進、
データヘルス改革

II. タスクシフティング、
シニア人材の活用促進

III. 組織マネジメント改革

IV. 経営の大規模化・協働化

・改革により生産性が向上し、
・医療・介護需要が一定程度低下した場合

※総就業者数は独立行政法人労働政策研究・研修機構「労働力需給の推計」（2019年3月）による。
総就業者数のうち、下の数値は経済成長と労働参加が進まないケース、上の数値は進むケースを記載。
※2018年度の医療・福祉の就業者数は推計値である。

今すぐやるべき！

人材不足に対する、介護現場における生産性向上への取り組み

人が足りないことは分かっている。だったら2人でやってことを1人で出来るようにしていかないと。今のままだったらやらないといけないことも出来なくなる。または残業ありき。介護の質が下がる。

福祉用具/ICT/ITのフル活用と働き方の意識改革

「労働生産性向上」
"少人数で質の高い介護"

- ・労働環境の改善
- ・生活環境の改善
- ・介護の質の担保
- ・介護の質の標準化
- ・利用者の事故防止
- ・職員の腰痛予防対策
- ・時間外労働の削減
- ・快適な職場環境
- ・人材不足解消
- ・若年層の雇用創出

大翔会の実践（理論的介護）

ノーリフティングケア

抱え上げゼロ

- ・一人で出来る業務の拡大
- ・身体的負担軽減
- ・腰痛予防に効果大
- ・安全性の向上
- ・利用者の拘縮予防



離床&生体センサー

夜間巡視ゼロ

- ・離床&生体情報をリアルタイムに把握
- ・無駄な訪室を無くし、夜勤業務の負担を軽減
- ・利用者の睡眠の質の向上



バイオシルバー社
aams使用

今後AIによる
行動予測を検証！

いつでもどこでも音声記録

記録残業ゼロ

- ・リアルタイム記録
- ・記録作業の効率化
- ・リアルタイムで情報の共有



ケアコネクトジャパン社
ケアカルテ&ハナスト使用

今後AIによる
自動入力を検証！

オンライン同意アプリ

非対面・非接触 非訪問

- ・クラウドデータ管理による業務効率化
- ・大変な自宅訪問を減らし業務効率化
- ・クラウドで他事業所とのデータ共有



ヒューマンクス社
インフォセント使用

インカム

行動ロスゼロ

- ・迅速な情報伝達
- ・迅速な情報共有
- ・重複作業を無くし効率化



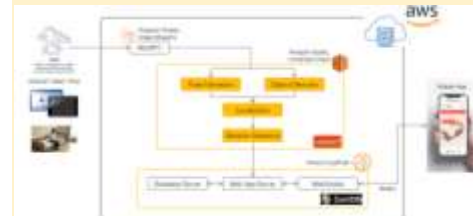
ケアコネクトジャパン社
ハナスト使用

大翔会の今後の取り組み

AI
開発

行動解析による危険予知

動画解析により人の動きをデータ化し、AIが行動パターンを学習。次の行動を予測し、職員に必要な情報を伝える仕組み。

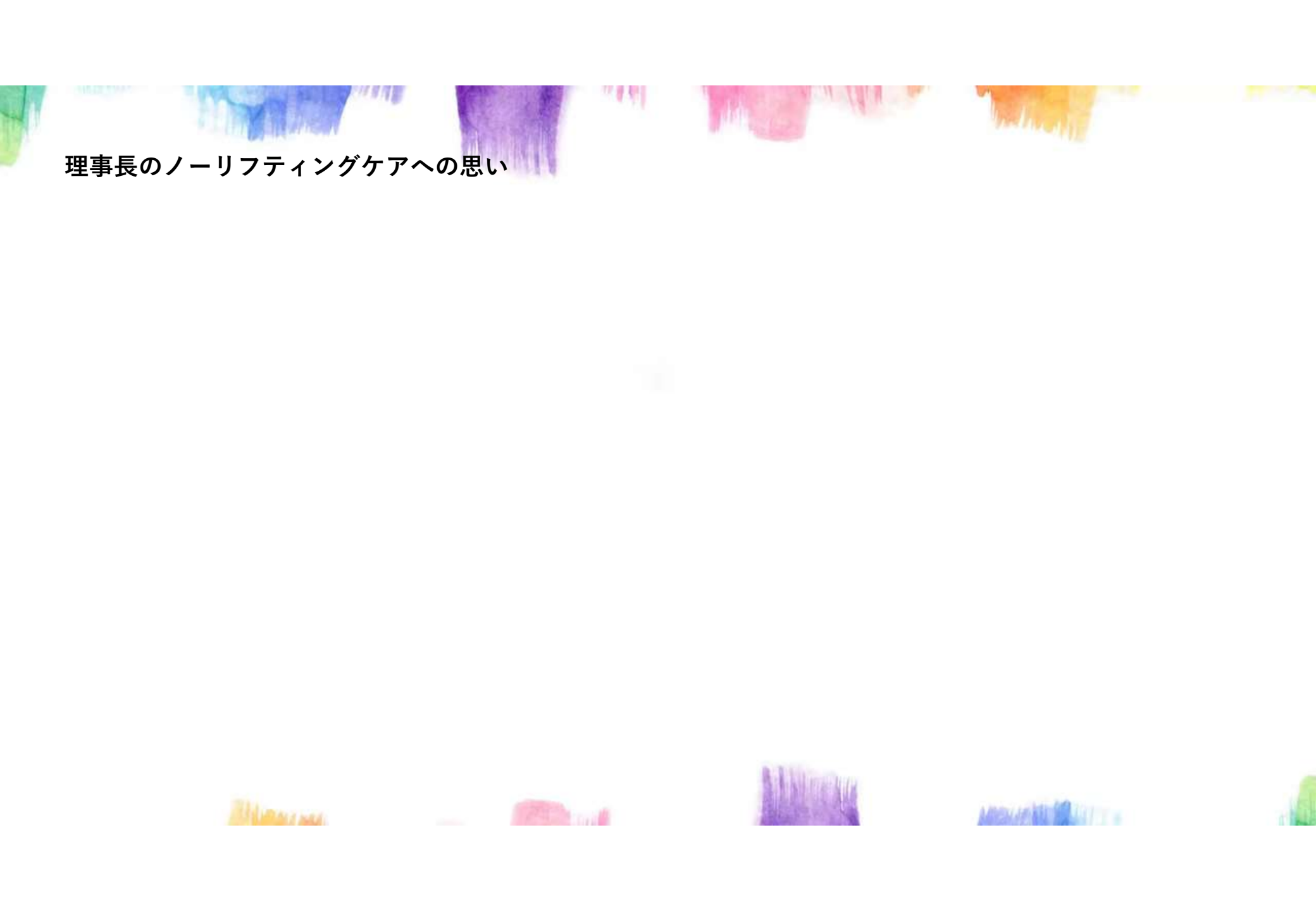


東京大学 浅間一教授監修

A close-up, profile shot of a middle-aged man with dark hair, looking off-camera to the right. He is wearing a dark blue textured blazer over a light purple patterned button-down shirt. The background is a soft-focus indoor setting with a light-colored wall and a hint of a plant on the right.

KAIGO SWITCH

大翔会のノーリフティングケア



理事長のノーリフティングケアへの思い

KAIGO SWITCH

職員の感想



今すぐやるべき！

人材不足に対する介護現場における生産性向上への取り組み

人が足りないことは分かっている。だったら2人でやってことを1人で出来るようにしていかないと。
今のままだったらやらないといけないことも出来なくなる。または残業ありき。

福祉用具/ICT/ITのフル活用と働き方の意識改革

「労働生産性向上」
"少人数で質の高い介護"

- ・労働環境の改善
- ・生活環境の改善
- ・介護の質の担保
- ・介護の質の標準化
- ・利用者の事故防止
- ・職員の腰痛予防対策
- ・時間外労働の削減
- ・快適な職場環境
- ・人材不足解消
- ・若年層の雇用創出

大翔会の実践（理論的介護）

ノーリフティングケア

抱え上げゼロ

- ・一人で出来る業務の拡大
- ・身体的負担軽減
- ・腰痛予防に効果大
- ・安全性の向上
- ・利用者の拘縮予防



離床&生体センサー

夜間巡視ゼロ

- ・離床&生体情報をリアルタイムに把握
- ・無駄な訪室を無くし、夜勤業務の負担を軽減
- ・利用者の睡眠の質の向上



バイオシルバー社
aams使用

今後AIによる
行動予測を検証！

いつでもどこでも音声記録

記録残業ゼロ

- ・リアルタイム記録
- ・記録作業の効率化
- ・リアルタイムで情報の共有



ケアコネクトジャパン社
ケアカルテ&ハナスト使用

今後AIによる
自動入力を検証！

オンライン同意アプリ

非対面・非接触 非訪問

- ・クラウドデータ管理による業務効率化
- ・大変な自宅訪問を減らし業務効率化
- ・クラウドで他事業所とのデータ共有



ヒューマニクス社
インフォセント使用

インカム

行動ロスゼロ

- ・迅速な情報伝達
- ・迅速な情報共有
- ・重複作業を無くし効率化



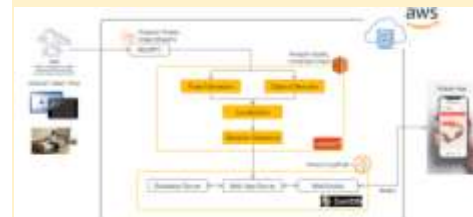
ケアコネクトジャパン社
ハナスト使用

大翔会の今後の取り組み

AI
開発

行動解析による危険予知

動画解析により人の動きをデータ化し、AIが行動パターンを学習。次の行動を予測し、職員に必要情報を伝える仕組み。



東京大学 浅間一教授監修

夜間巡視ゼロの実現！

KAIGO SWITCH

やったぜ大翔会！ 夜間巡視ゼロの実現



呼吸

心拍

体動

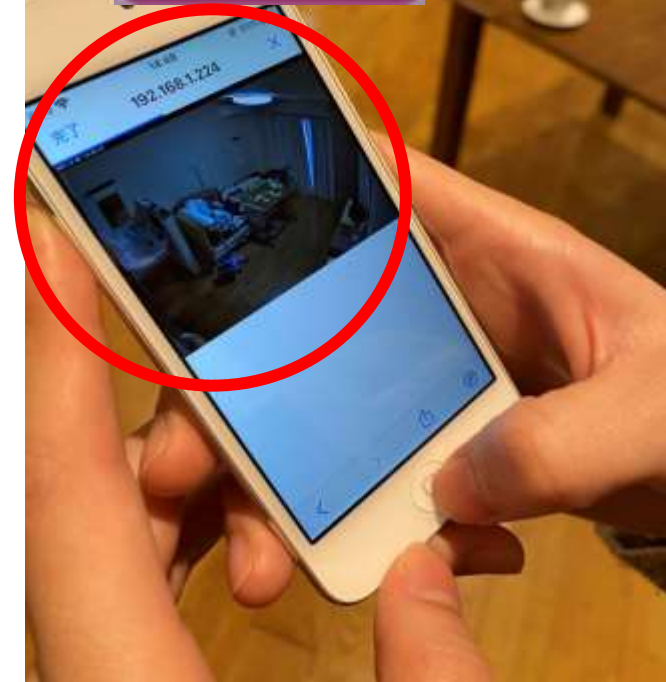
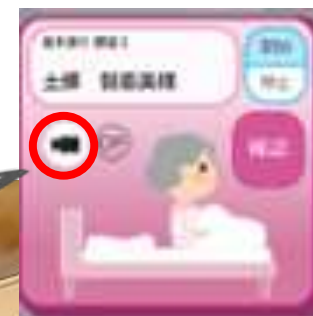
睡眠状態

赤：アラート

薄青：【浅い眠り】

黄：【目覚め】

濃い青【深い眠り】



情報に基づいてアプローチ。無駄な方室をなくす！

今すぐやるべき！

人材不足に対する介護現場における生産性向上への取り組み

人が足りないことは分かっている。だったら2人でやってことを1人で出来るようにしていかないと。
今のままだったらやらないといけないことも出来なくなる。または残業ありき。

福祉用具/ICT/ITのフル活用と働き方の意識改革

「労働生産性向上」
"少人数で質の高い介護"

- ・労働環境の改善
- ・生活環境の改善
- ・介護の質の担保
- ・介護の質の標準化
- ・利用者の事故防止
- ・職員の腰痛予防対策
- ・時間外労働の削減
- ・快適な職場環境
- ・人材不足解消
- ・若年層の雇用創出

大翔会の実践（理論的介護）

ノーリフティングケア

抱え上げゼロ

- ・一人で出来る業務の拡大
- ・身体的負担軽減
- ・腰痛予防に効果大
- ・安全性の向上
- ・利用者の拘縮予防



離床&生体センサー

夜間巡視ゼロ

- ・離床&生体情報をリアルタイムに把握
- ・無駄な訪室を無くし、夜勤業務の負担を軽減
- ・利用者の睡眠の質の向上



バイオシルバー社
aams使用

今後AIによる
行動予測を検証！

いつでもどこでも音声記録

記録残業ゼロ

- ・リアルタイム記録
- ・記録作業の効率化
- ・リアルタイムで情報の共有



ケアコネクトジャパン社
ケアカルテ&ハナスト使用

今後AIによる
自動入力を検証！

オンライン同意アプリ

非対面・非接触 非訪問

- ・クラウドデータ管理による業務効率化
- ・大変な自宅訪問を減らし業務効率化
- ・クラウドで他事業所とのデータ共有



ヒューマニクス社
インフォセント使用

インカム

行動ロスゼロ

- ・迅速な情報伝達
- ・迅速な情報共有
- ・重複作業を無くし効率化



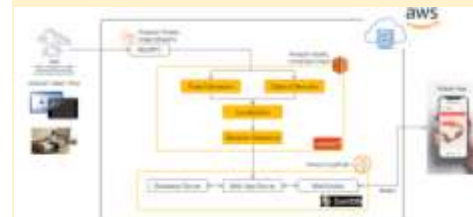
ケアコネクトジャパン社
ハナスト使用

大翔会の今後の取り組み

AI
開発

行動解析による危険予知

動画解析により人の動きをデータ化し、AIが行動パターンを学習。次の行動を予測し、職員に必要情報を伝える仕組み。



東京大学 浅間一教授監修

大翔会の記録残業ゼロ！





今すぐやるべき！

人材不足に対する介護現場における生産性向上への取り組み

人が足りないことは分かっている。だったら2人でやってことを1人で出来るようにしていかないと。
今のままだったらやらないといけないことも出来なくなる。または残業ありき。

福祉用具/ICT/ITのフル活用と働き方の意識改革

「労働生産性向上」
"少人数で質の高い介護"

- ・労働環境の改善
- ・生活環境の改善
- ・介護の質の担保
- ・介護の質の標準化
- ・利用者の事故防止
- ・職員の腰痛予防対策
- ・時間外労働の削減
- ・快適な職場環境
- ・人材不足解消
- ・若年層の雇用創出

大翔会の実践（理論的介護）

ノーリフティングケア

抱え上げゼロ

- ・一人で出来る業務の拡大
- ・身体的負担軽減
- ・腰痛予防に効果大
- ・安全性の向上
- ・利用者の拘縮予防



離床&生体センサー

夜間巡視ゼロ

- ・離床&生体情報をリアルタイムに把握
- ・無駄な訪室を無くし、夜勤業務の負担を軽減
- ・利用者の睡眠の質の向上



バイオシルバー社
aams使用

今後AIによる
行動予測を検証！

いつでもどこでも音声記録

記録残業ゼロ

- ・リアルタイム記録
- ・記録作業の効率化
- ・リアルタイムで情報の共有



ケアコネクトジャパン社
ケアカルテ&ハナスト使用

今後AIによる
自動入力を検証！

オンライン同意アプリ

非対面・非接触 非訪問

- ・クラウドデータ管理による業務効率化
- ・大変な自宅訪問を減らし業務効率化
- ・クラウドで他事業所とのデータ共有



ヒューマニクス社
インフォセント使用

インカム

行動ロスゼロ

- ・迅速な情報伝達
- ・迅速な情報共有
- ・重複作業を無くし効率化



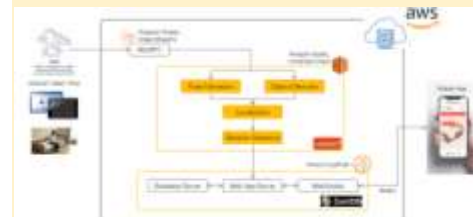
ケアコネクトジャパン社
ハナスト使用

大翔会の今後の取り組み

AI
開発

行動解析による危険予知

動画解析により人の動きをデータ化し、AIが行動パターンを学習。次の行動を予測し、職員に必要情報を伝える仕組み。



東京大学 浅間一教授監修

紙面同意から電子同意へ

時代は電子同意へ
～生産性向上への架け橋～



今すぐやるべき！

人材不足に対する介護現場における生産性向上への取り組み

人が足りないことは分かっている。だったら2人でやってことを1人で出来るようにしていかないと。
今のままだったらやらないといけないことも出来なくなる。または残業ありき。

福祉用具/ICT/ITのフル活用と働き方の意識改革

「労働生産性向上」
"少人数で質の高い介護"

- ・労働環境の改善
- ・生活環境の改善
- ・介護の質の担保
- ・介護の質の標準化
- ・利用者の事故防止
- ・職員の腰痛予防対策
- ・時間外労働の削減
- ・快適な職場環境
- ・人材不足解消
- ・若年層の雇用創出

大翔会の実践（理論的介護）

ノーリフティングケア

抱え上げゼロ

- ・一人で出来る業務の拡大
- ・身体的負担軽減
- ・腰痛予防に効果大
- ・安全性の向上
- ・利用者の拘縮予防



離床&生体センサー

夜間巡視ゼロ

- ・離床&生体情報をリアルタイムに把握
- ・無駄な訪室を無くし、夜勤業務の負担を軽減
- ・利用者の睡眠の質の向上



バイオシルバー社
aams使用

今後AIによる
行動予測を検証！

いつでもどこでも音声記録

記録残業ゼロ

- ・リアルタイム記録
- ・記録作業の効率化
- ・リアルタイムで情報の共有



ケアコネクトジャパン社
ケアカルテ&ハナスト使用

今後AIによる
自動入力を検証！

オンライン同意アプリ

非対面・非接触 非訪問

- ・クラウドデータ管理による業務効率化
- ・大変な自宅訪問を減らし業務効率化
- ・クラウドで他事業所とのデータ共有



ヒューマニクス社
インフォセント使用

インカム

行動ロスゼロ

- ・迅速な情報伝達
- ・迅速な情報共有
- ・重複作業を無くし効率化



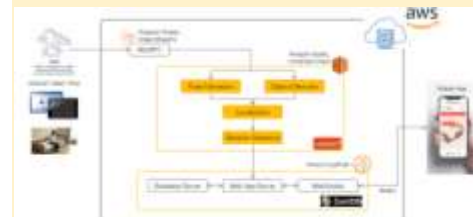
ケアコネクトジャパン社
ハナスト使用

大翔会の今後の取り組み

AI
開発

行動解析による危険予知

動画解析により人の動きをデータ化し、AIが行動パターンを学習。次の行動を予測し、職員に必要情報を伝える仕組み。



東京大学 浅間一教授監修

3-4. Case動画 (例:臥位－長座位－端座位)

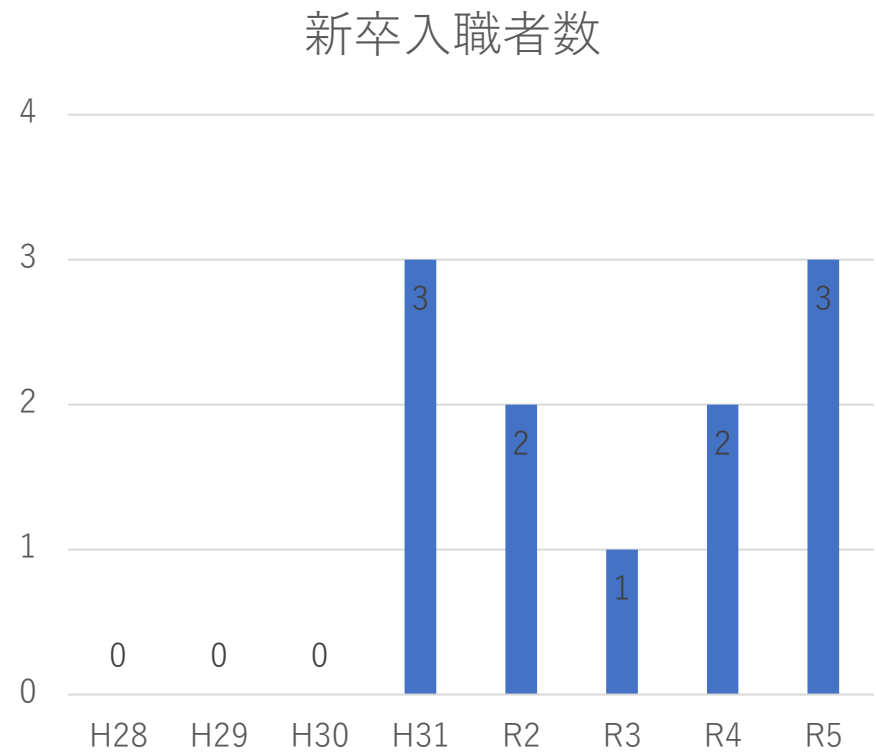
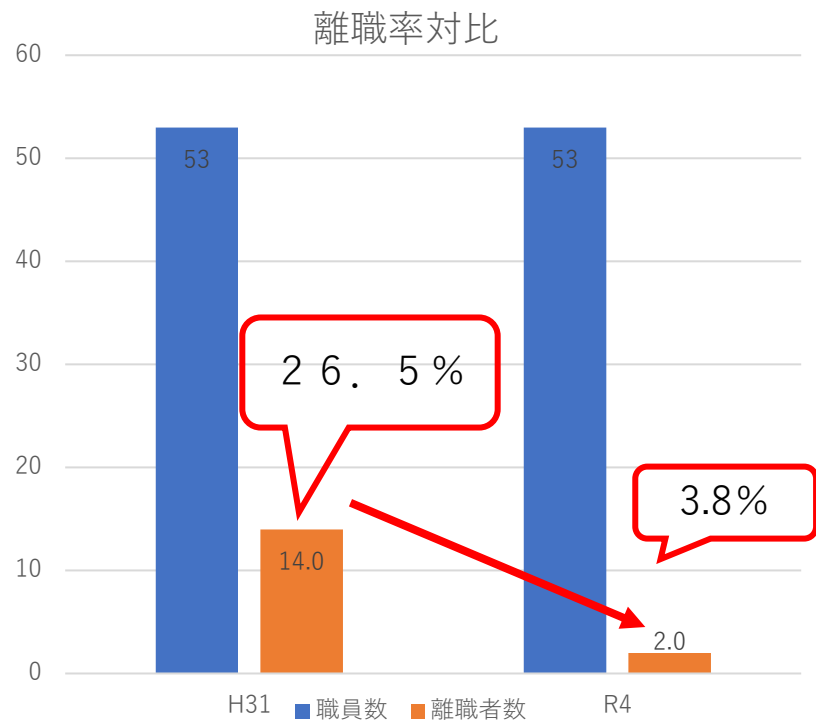
東京大学 浅間一教授と共同開発





大島事務次官

厚生労働省事務次官室
大島一博事務次官と理論的介護について対談



近未来の介護は

- 腰痛発生**ゼロ**
- 夜間巡視**ゼロ**
- 記録残業**ゼロ**
- 離職率の**減少**
- 雇用創出の効果 **大**





We make the future!

ご清聴ありがとうございました



おんせん県おおいた